

質問・回答書

件 名 A E D（自動体外式除細動器）賃貸借契約業務

	質 問	回 答
1	仕様書2.AEDの機器仕様詳細(1)機能④フタを開けることにより自動的に電源が入る等、操作が簡便であることとありますが、フタを開けたら電源が入ることは必須条件でしょうか。操作が簡便であれば、電源ボタンを押して起動するAEDでも問題ありませんでしょうか。	問題ありません。ただし、起動完了が迅速（15秒以内）であること、その他の機能を有することを条件とします。
2	仕様書2.AEDの機器仕様詳細（1）機能⑧において温度条件は0℃～50℃の範囲であることと記載がありますが、－5℃～50℃対応可能機種でも問題ございませんでしょうか。	問題ありません。
3	仕様書2⑨、⑩ 「メールにて通知」、「リモート監視」、「WEB上で確認」とありますが、 オンライン監視により、遠隔監視システムが必須な場合は日本光電工業株式会社が提供するAEDリモート監視システムを利用して1日1回のAED自己診断結果の情報を消耗品の交換時期等をWeb上で確認することができ、異常がある場合はメール通知とあわせて弊社コールセンターから電話連絡させていただき、AEDの異常内容をお客様に確認頂く運用が必須であるとの認識でよろしいでしょうか。 また上記対応に加え、AEDの稼動状態（AED本体の故障、パッドの使用期限、バッテリー残量）のレポート提出は必要でしょうか。必要な場合、レポートの提出のタイミングを「毎月」「隔月」「年1回」からお教え頂けますでしょうか。なおレポートの提出は遠隔監視システムをご利用の場合に限定したサービスでメールにて提出します。 また設置場所の電波状況が悪い場合は、通信状況の改善する場所を検討し、それでも改善が難しい場合は、別途協議するとの認識でよろしいでしょうか。	お見込のとおりです。類似システムの運用も可とします。 レポートの提出は不要であり、設置場所の電波状況による場所の検討は別途協議で問題ございません。

	質 問	回 答
4	仕様書2 (3) ⑥ 「設置を示す表示板またはシール×必要数」とありますが、 弊社製の設置表示ステッカー(18cm角とA4サイズを各1部)をお付けすることによってよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
5	仕様書5 (3) ①、③ 仕様書5 (3) ⑥ 本件の消耗品交換については、下記の運用でもよろしいでしょうか。 ①消耗品の定期交換は、使用期限を迎える前に、QRコード読取で交換要領が分かる案内文書と新しい消耗品を弊社負担で設置先に送付、消耗品は設置先のご担当者に交換して頂き、同梱の返送伝票で古い消耗品を返送頂く運用。 ②AED使用時には、弊社コールセンターへご連絡頂き、QRコード読取で交換要領が分かる案内文書と補充消耗品を弊社負担で設置先に送付、消耗品は設置先のご担当者に交換して頂き、同梱の返送伝票で古い消耗品を返送頂く運用。 また、「書面にて報告」とありますが、送付による交換のため、消耗品に同封する案内文書による報告となりますがよろしいでしょうか。報告書の提出が必須の場合、指定の書式等ありますでしょうか。	・①及び②の運用について、消耗品の交換が滞りなく円滑に行われるものであれば問題ありません。 ・報告書の提出方法について、お示しの方法で問題ありません。 ・報告書の書式に指定はありません。
6	仕様書5 (3) ④ 「機器の交換・修繕等」とありますが、 機器の異常が発生した場合はお客様ご指定の連絡先に弊社コールセンターから電話連絡によりご報告させていただき、AEDの異常内容をお客様にご確認頂き、状況を確認のうえ機器交換を行い原状復帰します。 修理ではなく機器交換しますので医療機器修理業の許可は不要の認識でよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
7	仕様書5 (3) ⑤ 「納入時に取扱説明を対面で実施」とありますが、 胸骨圧迫・人工呼吸の手順はAEDに付帯する簡易取扱説明書に図示され、その他に取扱説明書を同梱しており、取扱説明のYouTube動画を用意しています。 また、弊社コールセンター(24時間対応)へ連絡いただければ、質問や不明点に詳しくお応えする体制もございます。 そのため、現地対応は不要との認識でよろしいでしょうか。 もし、現地対応が必要である場合には、弊社社員がAED本体を展示し、取扱説明書を用いて、具体的にAED使用方法・心肺蘇生法をご説明すればよろしいでしょうか。	現地対応を必要とします。 その内容は、ご質問の方法で問題ありません。